

## 2023年9月度 高島屋店頭売上速報

### ■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+28.6	柏 店 ※3	△3.4
堺 店	△0.7	(株)高島屋各店計	+12.6
京 都 店 ※1	+18.3	(株)高島屋各店計 ※4	+14.0
泉 北 店	△0.6	岡 山 高 島 屋	+5.3
日 本 橋 店	+14.3	岐 阜 高 島 屋	△14.0
横 浜 店 ※2	+2.6	高 崎 高 島 屋	△2.9
新 宿 店	+15.7	国 内 百 貨 店 計	+11.5
玉 川 店	+9.2	国 内 百 貨 店 既 存 店 計 ※4	+12.8
大 宮 店	△0.2		

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、店頭売上速報で開示する国内百貨店売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

※1 京都店は「洛西店」の売上高を含みます。

また、9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それを調整した実質では前年比+21.0%となります。

※2 2023年2月に営業を終了した「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」の前年実績を除いた実質では前年比+4.9%となります。

※3 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高を含みます。

※4 2023年1月に営業を終了した立川店の前年実績を控除しています。

### ■ 概況

○9月度の店頭売上高は、国内顧客・インバウンドとも好調に推移したことから、前年・2018年を上回りました。

なお、消費増税(2019年10月)に伴う駆け込み需要の反動を受け、2019年比では下回りました。

店頭売上高	前年比	+11.5%	2019年比	△16.7%	2018年比	+11.0%
免税売上高	前年比	+239.0%	2019年比	+55.3%	2018年比	+53.6%
免税を除いた店頭売上高	前年比	+3.7%	2019年比	△20.8%	2018年比	+7.7%

○店舗別売上高では、大阪店、京都店、日本橋店、横浜店、新宿店、玉川店、岡山店が前年実績を上回りました。

○商品別売上高(当社分類による14店舗ベース)では、紳士服、紳士雑貨、婦人服、婦人雑貨、特選衣料雑貨、宝飾品、スポーツ、リビング、食料品が前年実績を上回りました。